

小学校 社会科 第6学年

小単元名 「武士による政治の安定」(8時間扱い)

単元の主な学習活動

第1時

資料を通して出会った歴史上の事象について、疑問や予想を出し合って学習問題をつくとともに、予想したり学習計画を立てたりして、学習の見通しをもつ。

① 本時のめあてを把握する。(つかむ)

- 提示された資料(関ヶ原の戦い、時代の長さを比較するグラフなど)を基に、江戸幕府が力を強めて政治を安定させ、約260年も続いたことなどに関心をもつ。

【本時のめあて】

単元の学習問題をつくり、予想したり学習計画を立てたりして、解決の見通しをもとう。

② 本時のめあてを追究する。(調べる)

- 資料(大名の配置図、幕府領と大名領の割合など)を活用し、江戸幕府の始まりのころの政治について調べ、交流する。
- この仕組みだけで長く続くか、どのように力を強め、長く続く政治の仕組みを作ったのかなどについて疑問や予想をもち、話し合っって単元の学習問題をつくる。

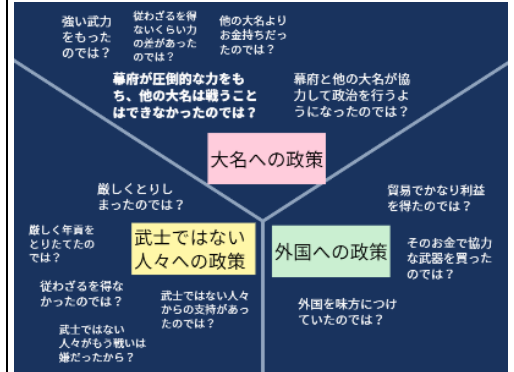
【単元の学習問題】

なぜ、江戸時代は、約260年も続いたのだろう。
～江戸幕府はどのように力を強め、政治を安定させたのだろう～

- 学習問題に対する予想について、年表などを用いて想像したことを話し合い、調べたいことを「大名への政策」、「武士ではない人々への政策」、「外国への政策」の3つの視点で分類し、学習計画を立てる。

③ 本時のめあてを解決する。(まとめる)

- 全体で共有した学習問題や予想を基に、自分なりの問いと予想についても言葉でまとめておく。
- 本時の気づきや自らの学びに関することなどを、振り返りシートに記入する。



学習活動② 学習問題に対する予想をカードに書き出し、ウェビングを作る。次に、上記のYチャートに切り替え、予想したカードを三つの視点で分類する。そして、全体で共有して話し合い、学習計画をつくる。



学習活動③ 本時の振り返りを、タブレットのスプレッドシートに記入する。振り返りは児童間で共有して次時につなげたり、今後の学習計画の自己調整に役立てたりする。

第2時

江戸幕府の大名に対する主な政策について、資料を活用して調べるとともに、調べたことを基に、その特徴や幕府の意図などについて考え、まとめる。

① 本時のめあてを把握する。(つかむ)

- 前時の振り返りや学習計画を確認して共有するとともに、提示された資料を基に、江戸幕府の大名に対する政策に関心をもつ。

【本時のめあて】

江戸幕府は、大名に対して、どのような政策を行ったのだろうか。(1/2時)

② 本時のめあてを追究する。(調べる)

- 幕府の大名に対する政策について、資料(武家諸法度、取りつぶされた大名数、日光東照宮と江戸城の大規模改修など)を活用して調べ、交流する。



学習活動② 個人で追究する過程においても、必要に応じて、ペアやグループの友達と、お互いに聞き合ったりサポートし合ったりしながら、学習を進める。

- ・調べて分かったことを総合し、幕府の大名に対する政策の特徴や意図、幕府の政策を受けた大名の思いなどについて考え、ペアやグループで話し合う。

③ 本時のめあてを解決する。(まとめる)

- ・全体で共有したことなどを基に、本時のめあてについて、自分の考えをまとめる。
- ・本時の気づきや自らの学びに関することなどを、振り返りシートに記入する。

第3時

前時に続き、江戸幕府の大名に対する主な政策について、資料を活用して調べるとともに、調べたことを基に、その特徴や幕府の意図などについて考え、まとめる。

① 本時のめあてを把握する。(つかむ)

- ・前時の振り返りや学習計画を確認するとともに、提示された資料を基に、江戸幕府の大名に対する政策に関心をもつ。

【本時のめあて】

江戸幕府は、大名に対して、どのような政策を行ったのだろうか。(2/2時)

② 本時のめあてを追究する。(調べる)

- ・幕府の大名に対する政策について、資料(参勤交代に関するイラストや諸資料、普請に関する資料など)を活用して調べ、交流する。
- ・調べて分かったことを総合し、幕府の大名に対する政策の特徴や意図、幕府の政策を受けた大名の思いなどについて考え、話し合う。

③ 本時のめあてを解決する。(まとめる)

- ・全体で共有したことなどを基に、本時のめあてについて、自分の考えをまとめる。
- ・本時の気づきや自らの学びに関することなどを、振り返りシートに記入する。

第4時

江戸幕府の武士ではない人々に対する主な政策について、資料を活用して調べるとともに、調べたことを基に、その特徴や幕府の意図などについて考え、まとめる。

① 本時のめあてを把握する。(つかむ)

- ・前時の振り返りや学習計画を確認するとともに、提示された資料を基に、江戸幕府の武士ではない人々に対する政策に関心をもつ。

【本時のめあて】

江戸幕府は、武士ではない人々に対して、どのような政策を行ったのだろうか。

② 本時のめあてを追究する。(調べる)

- ・武士ではない人々に対する政策について、身分制に関する資料(身分ごとの人口割合、城下町の居住区分、厳しく差別されてきた人々など)を活用して調べ、交流する。

徳川家康のころの幕府は、全国の大名の配置を工夫し、主な場所を直接支配した。さらに徳川家光のころになると、武家諸法度によって、大名をさらに厳しくとりしめした。また、日光東照宮や江戸城の大改修で、大名に権力を見せつけた。このように、ますます強い力をもち、大名が反抗できないしくみをつくりあげ、政治を安定させた。

学習活動③ 学習活動②において、友達と話し合ったり、学級全体で共有したりしたことなどを基にして、本時のめあてに対する自分の考えを文章でまとめる。



学習活動① 教師が大画面モニタに提示した資料は、タブレットの資料箱からもアクセスできる。児童は、資料を拡大したり、繰り返して見たりすることにより、学習活動②の追究活動に生かす。



学習活動② 追究する過程では、調べたことや考えたことなどを交流したり、話し合ったり、吟味したりするなど、グループ内の友達と協力して進める。

- 武士ではない人々に対する政策について、百姓に関する資料（五人組、おふれ書き、百姓の負担、農具の改良など）を活用して調べ、交流する。
- 調べて分かったことを総合し、武士ではない人々に対する幕府の政策の特徴や意図、幕府の政策を受けた人々の思いなどについて考え、話し合う。

③ 本時のめあてを解決する。（まとめる）

- 全体で共有したことなどを基に、本時のめあてについて、自分の考えをまとめる。
- 本時の気づきや自らの学びに関することなどを、振り返りシートに記入する。

第5時

江戸幕府の外国に対する主な政策について、資料を活用して調べるとともに、調べたことを基に、その特徴や幕府の意図などについて考え、まとめる。

① 本時のめあてを把握する。（つかむ）

- 前時の振り返りや学習計画を確認するとともに、提示された資料を基に、江戸幕府の外国に対する政策に関心をもつ。

【本時のめあて】

江戸幕府は、外国に対して、どのような政策を行ったのだろうか。（1/2時）

② 本時のめあてを追究する。（調べる）

- 幕府の外国に対する政策について、キリストの教禁止に関する資料（アジア各地との貿易、島原・天草一揆、踏み絵の様子、出島の様子など）を活用して調べ、交流する。
- 調べて分かったことを総合し、キリスト教の禁止についての幕府の特徴や意図、幕府の政策を受けた人々の思いなどについて考え、話し合う。

③ 本時のめあてを解決する。（まとめる）

- 全体で共有したことなどを基に、本時のめあてについて、自分の考えをまとめる。
- 本時の気づきや自らの学びに関することなどを、振り返りシートに記入する。

第6時

前時に続き、江戸幕府の外国に対する主な政策について、資料を活用して調べるとともに、調べたことを基に、その特徴や幕府の意図などについて考え、まとめる。

① 本時のめあてを把握する。（つかむ）

- 前時の振り返りや学習計画を確認するとともに、提示された資料を基に、江戸幕府の外国に対する政策に関心をもつ。



学習活動③ 学級全体で共有したことを基にしながら、本時のめあてについての自分のまとめと本時の振り返りをタブレットに記入し、蓄積していく。



学習活動② 調べて分かったことを交流したり、お互いの考えを話し合ったりすることを通して学び合い、資料を基にしながら根拠をもって説明する。

幕府は、外国との貿易によってキリスト教が急速に広がったため、キリスト教を禁止し、ふみ絵をふませるなど、とりしまりを強めた。また、日本人の渡航も帰国も禁止し、貿易はキリスト教を広めないオランダと中国のみと行った。つまり、キリスト教信者が増えて、幕府に従わない人々が増えないように厳しくとりしまり、政治を安定させた。

学習活動③ 学習活動②において、友達と話し合ったり、学級全体で共有したりしたことなどを基にして、自分の考えを文章でまとめる。



学習活動① 前時までの自分や友達の振り返りを確認し、本時の学習につなげたり、自分の学習方法について見直したりする。

【本時のめあて】

江戸幕府は、外国に対して、どのような政策を行ったのだろうか。(2/2時)

② 本時のめあてを追究する。(調べる)

- ・幕府の外国に対する政策について、鎖国の中での外国との交流に関する資料(外国と交流していた4つの窓口に関する資料、外国との交流地図、この頃の世界の動きなど)を活用して調べ、交流する。
- ・調べて分かったことを総合し、幕府の外国と交流に関する特徴や意図、幕府の政策を受けた人々の思いなどについて考え、話し合う。

③ 本時のめあてを解決する。(まとめる)

- ・全体で共有したことなどを基に、本時のめあてについて、自分の考えをまとめる。
- ・本時の気づきや自らの学びに関することなどを、振り返りシートに記入する。



学習活動② 調べて分かったことを交流したり、お互いの考えを話し合ったりすることを通して、資料を基にしなから根拠をもって説明できるようにする。

第7時

これまでに追究してきたことを整理するとともに、追究してきたことを基にして、単元の学習問題について考え、まとめる。

① 本時のめあてを把握する。(つかむ)

- ・前時の振り返りや学習計画を確認するとともに、提示された資料(これまでに活用した主な資料)を基に、本時の学習内容への関心・意欲をもつ。

【本時のめあて】

単元の学習問題に対する自分の考えをまとめ、説明しよう。

【単元の学習問題】

なぜ、江戸時代は、約260年も続いたのだろう。
～江戸幕府はどのように力を強め、政治を安定させたのだろう～



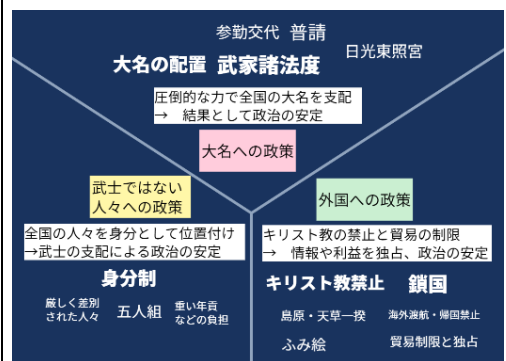
学習活動② これまでの学習に基にして、単元の学習問題について、自分の考えを説明し合って交流するとともに、グループや全体で話し合う。

② 本時のめあてを追究する。(調べる)

- ・これまで追究してきた「大名に対する政策」、「武士ではない人々に対する政策」、「外国に対する政策」について、思考ツールを用いて整理し、単元の学習問題に対する自分の考えをまとめる。
- ・自分の考えをペアやグループで伝え合ったり、全体で共有したりして、単元の学習問題について話し合い、考える。

③ 本時のめあてを解決する。(まとめる)

- ・全体で共有したことなどを基に、単元の学習問題について、自分の考えを再整理して、言葉でまとめる。
- ・本時の気づきや自らの学びに関することなどを、振り返りシートに記入する。
- ・児童の思考や気づきから問題意識を集約し、新たな学習問題を設定し、次時に取り組むことを確認する。



江戸幕府は、大名に対して武家諸法度を定め、参勤交代など様々な制度を整えて、圧倒的な力で支配した。外国に対しては、キリスト教の禁止と貿易の制限により、幕府が情報と利益を独占した。人々に対しては、身分制に基づいてきまりをつくり、武士が人々を支配しやすくした。このように、強い力で政策を進めてしくみを整え、政治を安定させたことにより、長い江戸時代につながった。

学習活動③ 本時のめあてに対する自分の考えを、思考ツールと言葉でまとめる。

第8時（本時）冊子 pp.3-4に掲載

前時に児童の思考や気付きを基に設定した新たな問いについて、これまで追究してきたことを基に考えるとともに、考えを説明したり話し合ったりして、自分の考えをまとめる。

① 本時のめあてを把握する。（つかむ）

- 前時の振り返りや学習計画を確認するとともに、提示された資料（前時の思考ツールを使ったまとめ、本単元で使用した資料など）を基に、本時の学習内容への関心・意欲をもつ。

【本時のめあて】
江戸時代が長く続いたのは、幕府のどの政策が有効だったからか。

- 本時の学習活動を確認する。

本時のめあてについて、思考ツールを使って自分の考えをまとめ、その理由を説明しよう。

② 本時のめあてを追究する。（調べる）

- これまでの学習を生かしながら、思考ツールを用いて、自分の考えをまとめる。

※どの政策が最も重要で有効だったかを考える際、幕府の政策キーワードが書かれた付箋を、ピラミッドチャートにどのように配置するかを考え、思考を可視化し整理する。また、政策を書いた付箋を色分けし、どの人々に向けた政策であったかを捉えやすくする。

〔付箋の色分け〕

桃色	…大名への政策
黄色	…武士ではない人々への政策
緑色	…外国にかかわる政策

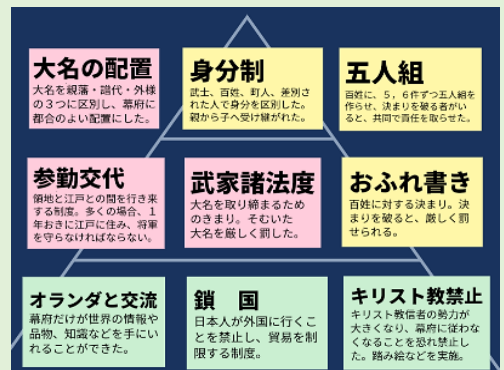
- ピラミッドチャートの理由について、自分の考えをペアやグループで伝え合ったり、全体で共有したりして、本時のめあてについて話し合い、考える。

③ 本時のめあてを解決する。（まとめる）

- 全体で共有したことなどを基に、再度、個人で考える時間を設け、本時のめあてに対する自分の考えを思考ツールと言葉でまとめる。
- 本時の気づきや自らの学びに関することなどを、振り返りシートに記入する。



学習活動② タブレットのピラミッドチャートを示しながら、お互いに自分の考えを説明し合い、新たな気付きを得たり、思考を深めたりする。



私は、大名の配置や身分制、五人組など、幕府が国内の人々を治めやすくした政策が重要で有効だったと思います。そして、厳しいきまりをつくり、それを様々な身分の人々がつらくても守るしくみができていったことが、長い江戸時代につながったと思います。外国への政策も有効だったと思いますが、まずは、国内が重要だったと考えます。

学習活動③ 本時のめあてに対する自分の考えを思考ツールと言葉でまとめる。